

## 《複素解析》 期末試験 ① 問題兼解答用紙

(2009 年度, 金曜 3・4 校時, 情報システム工学科, 2 年生)

試験時間 80 分, 教科書: 佐藤/吉田 初歩から学べる「複素解析」

- 注意 1. 最終的な答に至る途中の説明をできるだけ詳しく書くこと。最終結果だけでは得点できない。  
 注意 2. 学生証, 記名用のペン, 鉛筆またはシャープペンシル, 消しゴム以外は机の上に置かないこと。  
 注意 3. 試験場の静粛を保つために, 退場は 11:30 の時点の一回限りとする。

1 (15 点) 方程式  $z^4 = \frac{-1-\sqrt{3}i}{2}$  を解け。

答は  $\pm \frac{1+\sqrt{3}i}{2}, \pm \frac{-\sqrt{3}+i}{2}$  の 4 つ。

- $z = x + yi$  とおいて解くのは大変だ。
- 極形式で求めるのが良い。
- ひとつの解  $\frac{1+\sqrt{3}i}{2}$  を見付ければ, 他の 3 つは, これを 1 つの頂点とした単位円に内接する正方形の残りの頂点だ。

2 (15 点)  $\left(\frac{1-i}{\sqrt{2}}\right)^i$  の値を求めよ。

(与式)  $= e^{i \log \frac{1-i}{\sqrt{2}}} = e^{i(\text{Log}1 + (-\frac{\pi}{4} + 2n\pi)i)} = e^{\frac{\pi}{4} - 2n\pi}$  ( $n$  は整数)

- 無限個の答になつてゐなければ不可。

3 (20 点) 積分  $\int_{|z-i|=3} \frac{\sin z}{(z-i)^2} dz$  を求めよ。

グルサの定理より

$$\frac{1!}{2\pi i} (\text{与式}) = (\sin z)'|_{z=i} = \cos i = \frac{e^{-1} + e}{2}$$

よつて, 答は  $\pi i(e^{-1} + e)$ 。

- $\cos z = \frac{e^{iz} + e^{-iz}}{2}$  を使つて欲しかつたが,  $2\pi i \cos i$  も可とした。
- グルサの公式の  $2\pi i$  に留意してゐない場合は不可。

学籍番号	氏名	点
------	----	---

4 (25 点) 関数  $f(z) = \frac{1}{(z+1)(z-2)}$  を  $z=0$  を中心に  $1 < |z| < 2$  でローラン展開せよ.

$$\begin{aligned}
 (\text{与式}) &= \frac{1}{3} \left( \frac{1}{z-2} - \frac{1}{z+1} \right) \\
 &= -\frac{1}{6} \frac{1}{1-\frac{z}{2}} - \frac{1}{3z} \frac{1}{1-\left(-\frac{1}{z}\right)} \\
 &= -\frac{1}{6} \sum_{n=0}^{\infty} \left(-\frac{z}{2}\right)^n - \frac{1}{3z} \sum_{n=0}^{\infty} \left(-\frac{1}{z}\right)^n \\
 &= -\frac{1}{6} \sum_{n=0}^{\infty} \left(-\frac{z}{2}\right)^n + \frac{1}{3} \sum_{n=0}^{\infty} \left(-\frac{1}{z}\right)^{n+1} \quad \dots\dots \text{Ans.}
 \end{aligned}$$

- 完答のみ得点.
- 最終の答の書き方は、本質的なところを外してゐなければ OK.

5 (25 点) (選択問題) 次の積分のいずれかを留数計算に帰着させて求めよ.

(1)  $\int_{-\infty}^{\infty} \frac{x^2 + x + 2}{x^4 + 5x^2 + 4} dx$                       (2)  $\int_0^{2\pi} \frac{1}{1 - 2a \cos \theta + a^2} d\theta \quad (0 < a < 1)$

(1) 関数  $f(z) = \frac{z^2 + z + 2}{z^4 + 5z^2 + 4} = \frac{z^2 + z + 2}{(z^2 + 1)(z^2 + 4)}$  の上半平面における特異点は  $z = i$  と  $z = 2i$  のみである.

$$\text{Res}(i) = \frac{1-i}{6}, \quad \text{Res}(2i) = \frac{-1-i}{6}$$

なので教科書の様に半円  $C_R$  と線分  $I_R$  上の積分が

$$\int_{C_R + I_R} f(z) dz = 2\pi i (\text{Res}(i) + \text{Res}(2i)) = \frac{2}{3} \pi$$

- ここで  $R \rightarrow \infty$  のときに  $\int_{C_R} \rightarrow 0$ ,  $\int_{I_R} \rightarrow (\text{与式})$  となることをきちんと述べること.

$$\frac{2}{3} \pi \quad \dots \text{Ans.}$$

(2) 教科書 p.151, 問 5 (2) に他ならないので、教科書を参照されたい.